



いちごいちえ



花見山公園にて(1990年頃)／撮影=秋山庄太郎

3/19 | 土 | ▶ 4/17 | 日 |

第1部 巨匠の地位を揺るぎないものとした

### ポートレート「各界の人々の風貌」

女優 作家 アスリート… 時代に生きる永遠の肖像

第2部 「樹は老いても 花は老いず」

### ライフワーク花「春」

「花見山」をはじめ、作品群「三春花譜」「春の花木」などからの名作



スタジオで撮影中の秋山庄太郎



小糸 源太郎(1960年頃)



本田 美奈子.(1985年)



原 節子(1950年代)

撮影=秋山庄太郎

会場: 展示室(1階)

開館時間: 午前9:00~午後4:30(入館は4:00まで)

観覧料: 一般500円 小・中学生300円、未就学児無料

主催: 福島市 共催: (公財) 福島市振興公社  
協力: 秋山庄太郎写真芸術館、丹溪、キタムラ、スリーノーマン、第一印刷、イマジン・アートプランニング、秋山庄太郎「花」写真コンテスト実行委員会、秋山庄太郎記念芸術文化振興協会、秋山庄太郎写真芸術協会  
後援: NHK福島放送局、福島民報社、福島民友新聞社、福島テレビ、福島中央テレビ、福島放送、テレビユー福島、ラジオ福島、ふくしまFM、福島コミュニティ放送FMポコ

### 特別展示

### 生誕100年記念 前田真三作品 特別展示



前田 真三

会場: 旧所長室(2階) 入場無料

### 第18回 秋山庄太郎 「花」写真コンテスト入賞作品展

会場: 企画展示室(2階) ※初日は午後2時30分から開場予定(入場無料)  
主催: 秋山庄太郎「花」写真コンテスト実行委員会

3/19 (土) 午後1:00~受賞式

会場: 多目的室(2階) グランプリ・特選・準特選を発表  
申込み不要・入場自由(但し入賞者優先。入場制限する場合があります)

新型コロナウイルス感染防止対策にご協力ください

- ・手指の消毒やマスク着用の徹底をお願いします。
- ・発熱等の症状がある場合はご来場をお控えください。
- ・万一の場合のため、ご来場前に接触確認アプリ「COCOA」のインストールをお願いします。



〇厚労省ウェブサイト

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、開催を中止する場合があります。

### スライドトークショー 生誕100年 「風景写真家 前田真三の軌跡」

講演 写真家 前田 晃 (前田真三 長男)

3/20 (日) 午後1:30~3:00

会場: 多目的室(2階) 申込み方法: 3月1日~10日に花の写真館へ電話で  
定員: 40名(申込み先着順) (TEL: 024-563-4990)  
参加料: 500円(観覧料込み)

### 「たのしい!」花写真撮影ビギナー講座(全2回)

3/26 (土) いずれも午後1:00~3:00

会場: 多目的室(2階)  
対象: 20人(2回とも参加できる方/要デジタルカメラ/申込み先着順)  
参加料: 500円(観覧料込み/2回分)  
申込み方法: 3月1日~10日に花の写真館へ電話で(TEL: 024-563-4990)

福島市写真美術館(通称:花の写真館)



〒960-8002 福島市森合町11-36 TEL 024-563-4990

お問い合わせ 福島市文化振興課  
TEL 024-525-3785

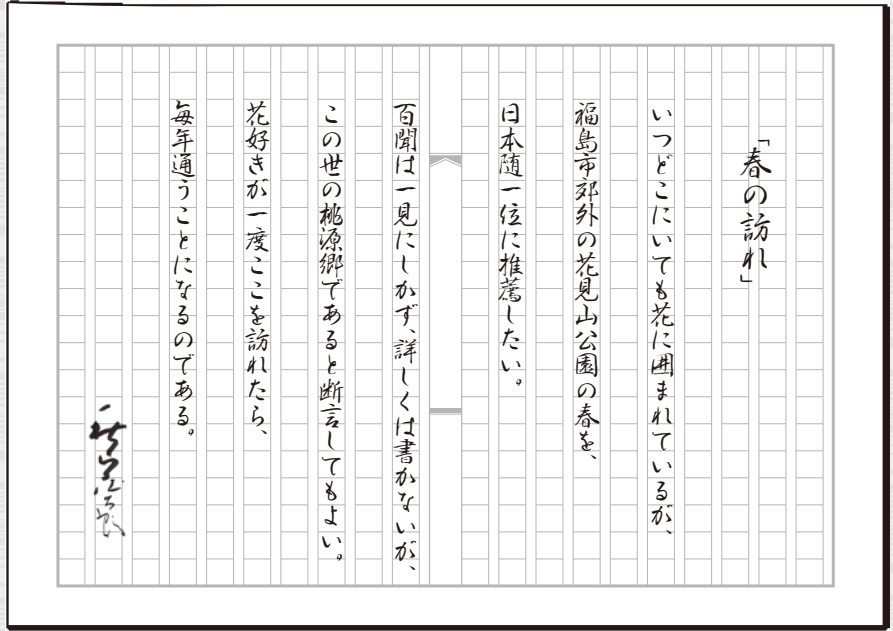
お車の駐車台数に限りがありますので、  
乗合せか公共交通機関のご利用にご協力ください。





秋山 庄太郎 あきやま・しゅうたろう

(1920～2003)  
東京・神田生まれ。女優ポートレートを数多く手がけ、第一線に立つ写真家としての地位を不動のものにする。さまざまな写真関連団体の重職を務め、写真文化の発展に尽力。ライフワーク「花」により写真芸術の大衆化に貢献。1970年代以降、当時「知る人ぞ知る」地であった福島市郊外の花見山公園を「桃源郷」と絶賛し、同園の名を全国に広めた。1986年紫綬褒章、1993年旭日小綬章を受章。2001年福島市ふるさと栄誉賞を受賞。



催 事

スライドトークショー

生誕100年 「風景写真家 前田真三の軌跡」

講演 写真家 前田 晃 (前田真三 長男)

日時：3/20 (日) 午後1:30～3:00

会場：多目的室 (2階)  
定員：40名 (申込み先着順)  
参加料：500円 (観覧料込み)  
申込み方法：3月1日～10日に花の写真館へ電話で (TEL: 024-563-4990)

秋山庄太郎とも親しかった風景写真の第一人者・前田真三。その作品は今もなお多くの人々を魅了してやみません。生誕100年にあたり、長男でアシスタントをつとめていた写真家・前田 晃 (あきら) 氏を講師に招いて、そのあゆみをご紹介します。



講師：前田 晃

前田 真三 まえだ・しんぞう

(1922～1998)  
東京都八王子市に生まれる。日綿實業株式会社勤務を経て1967年株式会社丹溪を設立、写真活動に入る。1974年はじめての写真集「ふるさとの四季」を出版。以後、風景写真の分野に独自の作風を確立し、数多くの作品を残す。代表作に「出合の瞬間」「一木一草」「奥三河」「前田真三写真美術館 全8巻」などがある。1987年、北海道美瑛町に自らの写真ギャラリー・拓真館を開設。日本写真協会賞年度賞・文化振興賞、毎日出版文化賞特別賞など受賞、勲四等瑞宝章を受章。

前田 晃 まえだ・あきら

(1954～)  
前田真三の長男として東京都世田谷区に生まれる。中学生の頃から父の撮影に同行。早稲田大学第一文学部卒業後、株式会社丹溪に入社。撮影助手を務めるほか、さまざまな真三作品のディレクションを担当。1993年頃から独自の撮影活動を開始。進化した丹溪作品を生み出している。写真集に「Intimate Seasons/四季の情景」「二人の丘」「ミッフィーのいる丘」など、写真展に「丘を巡る季節」「花あわせ」「見つめる木」「東京花暦」などがある。



講 座

「たのしい！」花写真撮影ビギナー講座 (全2回)

第1回では花見山撮影ガイドや、秋山庄太郎の花見山撮影の解説を行います。

第2回では、各自撮影してきた作品をポストカードサイズにプリントして講評、屋内花撮影を楽しむヒントもレクチャーします。

日 時：第1回：3/26 (土)、第2回：4/9 (土)

いずれも午後1:00～3:00

会 場：多目的室 (2階)

対 象：20人 (2回とも参加できる方/要デジタルカメラ/申込み先着順)

参加料：500円 (観覧料込み/2回分)

申込み方法：3月1日～10日に花の写真館へ電話で (TEL: 563-4990)

福島市写真美術館 (通称：花の写真館)



〒960-8002 福島市森合町11-36  
TEL 024-563-4990



お問い合わせ 福島市文化振興課  
TEL 024-525-3785

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、開催を中止する場合があります。あらかじめご了承ください。

公共交通機関をご利用の方は

●路線バス 福島駅東口停留所 市内循環もりん2コース (県立美術館) に乗車「福高前」下車 (乗車時間約5分)、または9番ポールより市内循環もりん1コース (上町) (乗車時間約17分) 福高前停留所より東へ徒歩1分

お車をご利用の方は

東北自動車飯坂インターから市街方面、国道13号を經由 約15分  
●駐車場 13台 ※おもいやり駐車場含む ※第2駐車場 16台

お車の駐車台数に限りがありますので、乗合せが公共交通機関のご利用にご協力ください。

●MOMORINシェアサイクル

こちらもご利用ください。  
詳しくはQRコードを読み取ってホームページをご覧ください。

●福島駅東口より徒歩 約20分

